

第16回 HLA-QC ワークショップのご案内

日本組織適合性学会 認定制度委員会 委員長
(兼) QC ワークショップ部会長 田中秀則

2012年度 QC ワークショップ(第16回 QCWS)を下記の要領にて開催致します。DNA タイピング QC (DNA-QC)と抗体検査 QC (抗体 QC)を実施致しますので、別紙の「日本組織適合性学会 QCWS への参加について」をよく読んで上で、「参加申込書」及び「同意誓約書」の提出をお願い致します。「同意誓約書」の提出がない場合、QC サンプルが送付出来ませんのでご注意ください。

記

1. スケジュール(日程の変更もございますので、ご了解下さい。)

平成 24 年 2 月 18 日	参加申込み締め切り
平成 24 年 4 月 4~6 日	DNA サンプル, 抗体サンプル配布(原則として, ラボ単位で配布)
平成 24 年 5 月上旬	データ提出締め切り(原則として, 電子媒体による)
平成 24 年 5 月~7 月末	データ解析
平成 24 年 7~8 月中旬	解析結果公表

2. QCWS 集会

場 所: 明治大学リバティタワー(東京都千代田区を予定)

日 時: 平成 24 年 9 月 17 日(祝日)(午後を予定)

3. QCWS 参加: DNA-QC, 抗体 QC, クロスマッチに参加する場合 **(参加費: 6,000 円)**

注: 16th QCWS よりクロスマッチ参加項目に追加しました。

4. QCWS 集会「参加証明書」*: QCWS 集会「参加証明書」の発行を希望する場合 **(発行費: 2,000 円)**

※: QCWS 集会への参加歴は、認定組織適合性指導者の受験申請及び認定制度資格の更新の要件となっております。QCWS 集会「参加証明書」の発行が必要な方は、QCWS 参加申込とは別に、QCWS 周回「参加証明書発行」の申込書の送付と、発行費(2,000 円)の振込を行なってください。事前の申し込みがない場合は、参加証明書を発行しませんので、十分ご注意ください。

5. 参加申込み

- 1) 参加申込書および同意誓約書: 学会ホームページ (<http://jshi.umin.ac.jp/qcws/index.html>) からダウンロードする。(ホームページからダウンロード出来ない場合、本誌の申込書をご使用下さい)
- 2) 参加申込書は、電子メールの添付ファイルで、QCWS 事務局(jshiqcws@jrc.or.jp)お送り下さい。
- 3) 同意誓約書は、参加者が自筆のうえ、FAX、郵送または PDF ファイル送付して下さい。
- 4) 参加費の払い込みをもって、参加申込み完了と致します。
- 5) 参加費の振込先は以下の振込口座になります。(振込の控えをもって領収書と致します。)
- 6) 参加申込締切り:
 - ①「QCWS 参加申込」及び参加費払込の期限: 平成 24 年 2 月 18 日(金)
 - ② QCWS 集会「参加証明書」発行の申込み及び参加費払込期限: 平成 24 年 7 月 29 日(金)

6. 振込口座

郵便振替口座 番号: 00160-7-482142, 口座名: 組織適合技術者認定制度委員会

注意事項: 通信欄以下のことを必ず記載下さい。

・QCWS 参加の場合: 第16回 QCWS 参加費, 施設名, 氏名

・QCWS 集会参加証明書発行の場合: 参加証明書発行, 施設名, 氏名

日本組織適合性学会 QCWS への参加について(説明文書)

目的

日本組織適合性学会では、認定制度委員会 QCWS 部会が担当して、HLA タイピングや抗体検査などの組織適合性関連検査および組織適合性関連検査研究(以下、組織適合性関連検査・研究)に携わる実務者や研究者及び組織適合検査・研究施設を対象とし、種々の方法論に基づく検査・研究の技術や精度の維持、向上をはかる目的で、年に1度ずつ QCWS(クオリティコントロールワークショップ)を実施しています。

実施方法と概要

QCWS の実施内容と予定は学会誌や HP 上に公表され、それに対して参加希望者は認定制度委員会 QCWS 部会事務局に参加申込み(登録)を行います。QCWS 部会事務局では匿名化されたヒト由来試料(DNA および抗体)を参加者(施設)に配布し、それを用いて各参加者がそれぞれの施設で行っている手法による DNA タイピングや抗体検査などの組織適合性関連検査・研究を実施します。一方、QCWS 部会長は参加施設に施設 ID を割り振り、この施設 ID を用いて以後のデータ収集、解析、結果の公表が行われます。各参加者は、得た結果(データ)を施設ごとにまとめてエクセルファイルに入力し、施設名を符号化した上で電子媒体(メールなど)により QCWS 部会事務局に送付します。ついで、QCWS 部会委員または指名された学会員が分担してこれらのデータを集計、比較解析し、検査者間または検査・研究施設間の相違のみならず、検査手法の特徴や精度の相違を検討します。さらに、データとその集計・解析結果及び施設毎の結果を評価し、電子媒体(CDR など)を用いて、参加施設に配布されます。その後、参加者が一同に会する QCWS 集会において、この検討結果に基づいて参加者全員で討論することで、組織適合性関連検査・研究に関する最新情報を参加者が共有できることとなります。また、QCWS で得られた結果及び結果の評価を、集計データとして、個々の参加者・参加施設が特定されない形式で学会誌(MHC)に公表します。

ヒト由来試料の取り扱いについて

QCWS において配布するヒト由来試料は、市販品ないしバンクなどに寄託され連結不可能匿名化された試料、あるいは抗体検査目的で収集された試料を連結不可能匿名化した上で日本組織適合性学会が入手したものを用います。これらのヒト由来試料は、いずれも連結不可能匿名化されたものですので試料提供者に不利益を与えることはないと考えられますが、組織適合性関連検査・研究の目的に限って使用するものとし、参加者より「組織適合性関連の検査・研究目的に限って、適正に管理・使用する。他の目的には転用しない」旨の同意書を得ることとします。QCWS 試料を受け取った場合には、検査結果を所定の期日までに QCWS 部会あてに提出してください。検査結果を提出しない場合は、その理由等を記載した理由書(形式自由)を QCWS 部会あてに提出することとします。なお、QCWS における検査後の残存

試料の取り扱いについては、これらの試料が多数の施設において種々の方法論で検査されることに鑑みて、組織適合性関連検査・研究の標準試料として使用することが出来るものとしします。

参加者情報の取り扱い

QCWS への参加は参加者の自由意思によるものですが、日本組織適合性学会による組織適合性検査技術者、指導者の認定には QCWS 集会への参加が義務付けられています。参加者の氏名、住所、所属などの情報は QCWS 部会事務局において保管されます。データ提出にあたっては、前述のように参加施設ごとに割り振られた施設 ID を用いますので、どの施設がいかなるデータを提出したのかは、データ解析を担当するデータ解析者にも分からないようになっています。ただし、参加者が同意した場合に限って、解析を行う上で必要な場合には参加施設名が解析者に伝えられ、直接連絡することも可能とします。また、各参加施設の検査精度の向上に役立てる為、QCWS 事務局が第 14 回 QCWS 以降の各参加施設の施設 ID を、参加施設ごとに管理すると共に評価結果も施設毎の管理を致します。

知的財産について

QCWS によって得られた結果から特許などの知的財産が派生したとしても、個々の参加者および参加施設には知的財産権は帰属しません。

費用負担(参加費)について

QCWS(DNA-QC・抗体-QC)への参加費として1施設 6,000 円を徴収します。ヒト由来試料の購入および配布、集計データの配布にかかる費用は、日本組織適合性学会事務局が負担しますが、組織適合性関連検査・研究に要した費用は個々の参加者および施設での負担とします。

本件に関する問い合わせ先

不明な点があれば下記の QCWS 事務局あてに FAX またメールにて問い合わせてください。

〒105-8521

東京都港区芝大門 1-1-3

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所 中央骨髄データセンター

日本組織適合性学会認定制度委員会 QCWS 部会 部会長 田中 秀則

FAX: 03-3437-7745, e-mail: jshiqcws@jrc.or.jp

以上

日本組織適合性学会認定制度委員会 QCWS 部会 構成員(H23.10.21 現在)

田中秀則(部会長), 中島文明(副部会長兼抗体 QC 試料担当), 成瀬妙子(副部会長), 安波道郎(DNA-QC 試料担当), 石塚 敏(臓器移植)(新), 森島泰雄(造血幹細胞移植), 高 陽淑(輸血), 太田正穂, 吉川枝里(新), 木村彰方, 小林孝彰(新), 佐田正晴, 橋口裕樹, 宮崎 孔, 山本 賢